

令和 8 年度 徳島県スクールカウンセラー等心理専門職募集案内

徳島県教育委員会では、県内公立学校等において、児童生徒や保護者、教職員に対し、専門的な知識・経験に基づいて適切に相談に応じることができるスクールカウンセラー及びスクールカウンセラーに準ずる者を次のとおり募集します。

受付期間 令和 8 年 1 月 7 日（水）まで

- 「郵便申請」で申し込んでください。
- 郵便申請は、令和 8 年 1 月 7 日（水）必着のものに限り受け付けます。
- 持参による申込み及び受付期間経過後の申込みは、一切受理しません。

1 任用期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

2 採用予定数

スクールカウンセラー及びスクールカウンセラーに準ずる者を合わせて **3 名程度**

3 業務内容

児童生徒や保護者、教職員の心理に関して知識又は経験を必要とする業務

4 応募資格

地方公務員法第 16 条の各号に抵触しておらず、令和 8 年 3 月 31 日の年齢が満 74 歳以下の者で、次に掲げるそれぞれの条件に該当する者

・スクールカウンセラーは、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 公認心理師
- (2) 公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の認定に係る臨床心理士
- (3) 精神科医
- (4) 児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有し、学校教育法第 1 条に規定する大学の学長、副学長、学部長、教授、准教授、講師（常時勤務をする者に限る）又は助教の職にある者、又はあった者
- (5) 令和 7 年度中に公認心理師又は臨床心理士の資格試験に合格する見込みの者

・スクールカウンセラーに準ずる者は、次の各号のいずれかに該当する者

- (6) 公認心理師養成カリキュラムのある大学院、あるいは臨床心理士指定大学院（第 1 種、専門職）を修了かつ、45 時間以上学校現場（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・教育支援センター等）における心理実践実習（臨床心理実習）を受けた者
※修了見込みで令和 7 年度中に修了できない場合、応募資格を欠くことになるため合格は取り消しとなる。
- (7) 大学若しくは短期大学を卒業した者で、心理臨床業務又は児童生徒を対象とした相談業務について、5 年以上の経験を有する者
- (8) 医師で、心理臨床業務又は児童生徒を対象とした相談業務について、1 年以上の経験を有する者
- (9) 徳島県教育委員会において、上記の各者と同等以上の知識及び経験を有すると認めた者

5 勤務条件等

県の規定に基づいて、報酬及び交通費（費用弁償）を支給する。

※報酬は令和7年度の単価を記載。

勤務場所	県内の公立小中学校、県立学校（高等学校及び特別支援学校）及び市町村教育支援センター
報酬	スクールカウンセラー 5、180円（時間単価） スクールカウンセラーに準ずる者 3、050円（時間単価）
旅費（費用弁償）	県の規定に基づいて支給。 ※自宅等から勤務地までの距離が2km以内の場合は支給なし。
勤務日数及び時間	拠点校での勤務 1校当たり年35週、週1回、 1回当たり4時間から7時間 単独校での勤務 1校当たり年18週又は年35週、週1回、 1回当たり4時間から7時間 ※勤務校、勤務日数及び時間については採用後決定する。 ※複数校の勤務可能。（面接時に希望を確認する。） ※その他必要に応じ、教育支援センター等への派遣、自然災害等による緊急支援派遣を実施しており、勤務を依頼する場合がある。
社会保険	健康保険 なし 厚生年金保険 なし 雇用保険 なし 災害補償（議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例により補償される。）

6 選考方法

書類及び面接により選考を行う。

7 面接日時・場所

面接選考日は、受審通知にて次のいずれかが示される。受審通知で指定した日時は変更できない。選考日当日、指定した時間に不在の場合は「欠席」として合否判定の対象外とする。

日時・場所	令和8年1月16日（金）午前 徳島県庁9階 901会議室 又は 令和8年1月21日（水）午前 徳島県庁9階 901会議室
-------	--

8 応募手続

（1）申込方法及び留意点

選考を受けようとする者は、次の書類を定められた期日、方法により提出すること。

【スクールカウンセラーを受審する者】

ア 令和8年度徳島県スクールカウンセラー応募申込書（兼履歴書）

イ 資格を証する書類

（ア）1応募資格（1）（2）のうち、公認心理師に該当する者は「公認心理師登録証」の写し、臨床心理士に該当する者は「公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会臨床心理士資格登録証明書」の写し（※1）

（イ）1応募資格（1）（2）のうち、令和7年度実施の公認心理師試験又は臨床心理士に関する審査に合格した者で、「公認心理師登録証」又は「公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会臨床心理士資格登録証明書」を有しない場合は、合格証書（審査結果通知）の写し（※1）

（ウ）1応募資格（3）に該当する者は、医師免許証の写し（※2）

- (エ) 1 応募資格 (4) に該当する者は、勤務校(※3)の在職証明書
(証明書発行日が令和7年4月1日以降のもの)

ウ 面接選考日希望調書(※4)

エ 返信用封筒(※5)

- (※1)「写し」の大きさは原寸大とする。1 応募資格 (3) (4) のどちらにも該当する場合は、それぞれの書類を提出する。
(※2)「写し」の大きさはA4版とする。
(※3)既に大学を離職している者は、最終在職大学を「勤務校」とする。
(※4)指定の用紙に、必要事項を記入すること。
(※5)定形郵便で送付可能な封筒(長形3号等)に110円切手を貼り、受験者の宛先を記入する。宛名には「様」を書き添えること。この封筒は、受審通知の送付に使用する。同封されていない場合や切手が貼付されていない場合には、受審通知を返送しない。

【スクールカウンセラーに準ずる者を受審する者】

ア 令和8年度徳島県スクールカウンセラーに準ずる者応募申込書(兼履歴書)

イ 資格を証する書類

(ア) 1 応募資格 (6) (7) (8) に該当する者は、最終学校の修了証明書又は卒業証明書

(イ) 1 応募資格 (7) に該当する者は、実務経験証明書(※6)

(ウ) 1 応募資格 (8) に該当する者は、医師免許証の写し(※7)

ウ 面接選考日希望調書(※8)

エ 返信用封筒(※9)

- (※6)指定の用紙(別紙様式1)に、必要事項を記入する。
(※7)「写し」の大きさはA4版とする。
(※8)指定の用紙に、必要事項を記入すること。
(※9)定形郵便で送付可能な封筒(長形3号等)に110円切手を貼り、受験者の宛先を記入する。宛名には「様」を書き添えること。この封筒は、受審通知の送付に使用する。同封されていない場合や切手が貼付されていない場合には、受審通知を返送しない。

留意点

- ①応募申込書(兼履歴書)等が入る適当な封筒(角形2号等)を用意し、封筒の表に「会計年度任用職員申込」と朱書きすること。
②募集案内に記載している送付先まで「簡易書留郵便」で送付すること。
③受付期間終了後、受審通知を郵送する。

(2) 合格発表

令和8年1月30日(金)までに、応募申込書に記載された住所へ選考結果を本人宛で発送する。

(3) 注意事項

ア 申込内容に不正があると受験が無効となる場合がある。

イ 以下の事項に該当した場合は合格を取り消す。

(ア) 応募資格を欠いていることが明らかとなった場合

(イ) 何らかの事由で、専門職としての適性を欠くことが明らかとなった場合

ウ 不合格者のうち、選考上位者を補充候補者とする場合がある。

補充候補者は、年度内に欠員が生じ、補充の必要がある場合にのみ任用するものであり、任用が保障されているものではない。

また、任用された場合の期間は、任用からその年度末日までとなる。

9 資料配布について

募集案内や応募申込書等は次の場所で配布する。若しくは、徳島県教育委員会いじめ・不登校対策課のホームページからダウンロードすること。

- ・徳島県庁ふれあいセンター（1階）
- ・東部県税局（徳島庁舎、吉野川庁舎、鳴門総合サービスセンター）
- ・南部総合県民局（阿南庁舎、美波庁舎）
- ・西部総合県民局（美馬庁舎、三好庁舎）

連絡先・書類送付先

〒770-8570

徳島県徳島市万代町1丁目1番地

徳島県教育委員会いじめ・不登校対策課 担当

電話 088-621-3158 〈平日9:00～17:00〉